

2004.6.3 比較現代日本論研究演習 (田中重人)

## 第6回「クロス表分析の基礎」

### 【キーワード】

行 (row)      列 (column)      セル (cell)

周辺度数 (marginal frequency)

行% (row percent)      列% (column percent)

## 【度数分布表の比較】

- データエディタのメニューで  
「データ」→「ファイルの分割」  
→「グループの比較」
- 度数分布表を出力

- 「データ」→「ファイルの分割」  
→「すべてのケースを分析」  
でもとにもどしておく

# 【クロス表の基本型】

質的変数（名義尺度）同士の関連  
についての基本的な分析法

		$\beta$			
$\alpha$		1	2	3	合計
行	1	a	b	c	a+b+c
	2	d	e	f	d+e+f
	3	g	h	i	g+h+i
合計		a+d+g	b+e+h	c+f+i	N

列

周辺度数

## 【Crosstabs コマンド】

性別 × 「性別による不公平」  
のクロス表を書いてみよう

「分析」 → 「記述統計」 → 「クロス集計表」

## 【行%と列%】

「クロス集計表」メニューで「セル」にパーセンテージ (行・列) を追加

- ★ 行%, 列%のつかいわけは  
説明→被説明の関係に対応  
行→列の説明をすることが多い
- ★ 周辺度数の%とも比較する

## 【グラフを書いてみる】

- ★ クロス表は帯（積み上げ棒）  
グラフで表現することが多い  
SPSS ではうまくかけない。コピーして  
Excel に貼付けてグラフを書くのがよい
- ★ 度数にも注意



## 【課題】

性別 × 適当な変数でクロス表作成、  
グラフも書いて印刷して提出